

入院のご案内



横浜市立脳卒中・神経脊椎センター

〒235-0012 神奈川県横浜市磯子区滝頭一丁目2番1号

電話 045-753-2500 (代表)

目次

■病院の理念／基本方針／医の倫理指針／個人情報保護に関する取扱い	2
■患者さんの権利／患者さんの責務／院内暴力等への対応について	3
■入院準備	
入院の手続	4
入院時にお持ちいただくもの	4
■入院中の生活等について	
リストバンドの着用について	5
病室等変更について	5
入院期間について	6
病室周辺の設備	6
食事について	6
入院中に他院へ受診する場合について	6
外出・外泊について	6
転倒・転落の予防と危険性について	7
入院中のお薬について	8
災害に備えて	9
その他のお願い（諸規則）	9
病院内のサービス・設備について	10
■面会について	
面会時間について	11
面会受付について	11
面会時のお願い	11
■輸血を拒否される方へ	11
■入院の費用について	
算定方法について	12
健康保険限度額認定証について	13
特別室について（保険適用外）	13
その他保険適用外の費用について	13
■入院費の請求と支払について	
入院費の請求について	14
入院費の支払窓口について	14
■退院について	
退院手続について	14
■診断書・証明書について	
申込場所及びお渡し場所について	15
申込方法について	15
診断書等作成料金について	15
■各種相談等について	
総合相談窓口について	16
医療福祉相談について	16
看護相談（継続看護）について	16
■病院内案内図	17
■交通案内	18

病院の理念

安心・納得できる安全・誠実で、高度な専門医療をめざします。

基本方針

- 1 患者さんの人権を尊重した、チーム医療に取り組みます。
- 2 質の高い、先進的な医療に取り組みます。
- 3 急性期から回復期までの一貫した治療とリハビリテーションに取り組みます。
- 4 地域の保健・医療機関との連携と、市民の健康増進に積極的に取り組みます。
- 5 健全な病院運営に取り組みます。

医の倫理指針

- 1 私たちは、患者さんの人格と権利を尊重し、患者さんが安心して医療を受けることができるよう、誠実・公正に行動します。
- 2 私たちは、患者さんのプライバシーを尊重し、個人情報を守ります。
- 3 私たちは、わかりやすい言葉で説明を行い、患者さんの知る権利と自己決定権を尊重します。
- 4 私たちは、良質な医療を提供するために、つねに専門的知識・技術の習得に努め、責任を持った行動をし、品性を高めるよう努めます。
- 5 私たちは、医療従事者としての自覚と責任感を常に持ち、医療の公共性を重んじ、法規範の遵守に努めます。
- 6 私たちは、地域の保健・福祉・医療機関と連携し、医療を通じて社会に貢献します。
- 7 私たちは、チーム医療の担い手として、互いの立場を尊重し、協働して診療を行います。

個人情報保護に関する取扱い

当院では、患者さんの診療にかかわる情報やプライバシーの保護を特に重要な責務と位置づけ、個人情報保護基本方針(プライバシーポリシー)を定め、これを院内各所に掲示するとともに、患者さん及びそのご家族の個人情報保護に努めるよう全職員に周知徹底しています。

あわせて、この基本方針にもとづき、入院される患者さんに個人情報の利用目的をお知らせし、ご同意を頂くこととしていますので、ご協力をよろしくお願い申し上げます。詳しくは院内の掲示をご覧ください。

なお、これらの取扱いについて、何かお気づきの点がありましたら、医事課総合案内までお申し出ください。

患者さんの権利

- 1 良質な医療を平等に受けることができます。
- 2 個人としての人権が尊重されます。
- 3 個人の情報やプライバシーが保護されます。
- 4 ご自分の診療情報を知ることができます。
- 5 症状、診断、治療法、今後の見通しについて、分かりやすい言葉で説明を受けることができます。
- 6 十分な説明を受けたうえで、自らの意思で検査・治療法を選択し、あるいはそれを拒否することができます。
- 7 診断や治療について、他の医師の意見を聞くことができます。

患者さんの責務

- 1 病院の規則を守り、他の患者さんの医療に支障とならないように配慮する責務があります。
- 2 医療の安全を確保し、治療効果を高めるために、ご自分の健康に関する情報を正確に提供するなど、診療に協力する責務があります。
- 3 診療に要する費用について、説明を受けることができるとともに、医療費を適正に支払う責務があります。

院内暴力等への対応について

当院では、安全で質の高い医療を提供するために、以下の行為を行った場合は、診療をお断りする、または院外退去を求める場合があります。

- 1 他の患者さんや職員に対して暴力を振るった場合、もしくはその恐れがある場合
- 2 大声、暴言、脅迫的な言動により、他の患者さんに迷惑を及ぼす恐れがある、あるいは職員の業務を妨げた場合
- 3 職員に対する執拗な強要行為により、職員の業務の妨げとなる場合
- 4 職員に長時間の対応を強要することにより、診療業務に支障を与える恐れがある場合
- 5 院内での器物破損行為、もしくはその恐れがある場合
- 6 その他円滑な診療や業務を妨害する場合

■ 入院 準備

入院の手続

- 入院日時が決定しましたら、電話でご連絡をします。
(ベッドの空き状況などにより、入院日の前日のご連絡になる場合もあります。)
- 入院当日は、指定された時間までに **1階⑤入院受付**にお越しください。
- 都合で入院当日に来院できないときなどは、下記までご連絡ください。

受付時間	受付窓口	電話番号
平日の8:45~17:15	地域連携総合相談	045-753-2500 (代表)
上記時間帯以外	救急外来	045-753-2798 (直通)

入院時にお持ちいただくもの



入院受付に提出いただくもの

- 入院承諾書
 - 診察券 (診療カード)、マイナンバーカード (※) (又は資格確認書)
 - 医療受給者証、介護保険被保険者証等 (お持ちの方のみ)
 - 問診票
 - 限度額認定証等の医療券 (お持ちの方のみ)
 - 退院証明書、看護サマリー、紹介状 (他院から転入院の方のみ)
- ※マイナンバーカードを利用し、限度額適用認定証等の情報提供に同意すれば、所得区分が確認でき、月ごとの窓口での支払が自己負担限度額までとなります。限度額適用認定証申請手続は不要です。

病棟看護師に提出いただくもの

- ペースメーカー手帳等 (お持ちの方のみ)
- 口腔内確認票
- 現在飲んでいる薬、お薬手帳 (お持ちの方のみ)
- CPAP等 (お持ちの方のみ)



日用品

- パジャマ
- 食事用エプロン
- タオル (バスタオル、フェイスタオル)

※オムツの定額制サービス、レンタルもあります。別紙案内をご確認ください。

※パジャマ、日常着、食事用エプロン、タオルを**自宅からご持参される場合は、必要枚数の準備**をお願いします。箸等は不要です。

- 下着、上履き (かかとが覆われているもの)
- 洗面用具 (コップ、歯ブラシ、入れ歯容器、シャンプー、ボディーソープ、電気シェーバー)
- 爪切り
- ヘアブラシ
- ティッシュペーパー
- 入院のご案内 (この冊子)
- マスク

- 手術などで個別に準備が必要な方には、病棟でご説明します。
- 持参の私物には、**必ずお名前を記入して**、お持ちください。
- 貴重品や多額の現金、テレビなどの電化製品は持ち込まないでください。**
パソコンは使用いただけます (貸出はありません。) 使用の際は他の患者さんのご迷惑とならないようにご配慮ください。当院内での盗難・紛失等には責任を負いかねます。

■ 入院中の生活等について

リストバンドの着用について

- ご本人確認のため、入院患者さんにリストバンドの装着をお願いしています。

病棟・病室等の変更について

- 当院には、国の診療報酬制度で定める3種類の病棟と高度急性期の治療を行う病床があり、患者さんの病状等に応じた病棟で入院診療を行っています。
- 患者さんの病状や回復具合などの状況に応じて、主治医や病棟・病室が変更となります。急遽病棟を変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

【集中治療室】(ICU)、【脳卒中ケアユニット】(SCU)

発症直後や手術直後など、特に集中管理が必要な患者さんが対象となる病室です。

【一般病棟】(3階東病棟・3階西病棟・4階東病棟)

発症直後や手術直後などの急性期の病棟です。

【地域包括ケア病棟】(4階西病棟)

病状が落ち着いた段階で在宅復帰を集中的に支援する病棟です。
入院期間は、主治医が病状等により入院が必要と認めた期間
(原則最長60日間)です。

【回復期リハビリテーション病棟】(5階東病棟・5階西病棟)

回復期のリハビリテーションを中心に行う病棟です。

入院期間について

- 当院での治療を終えられた患者さんには、主治医から説明のうえ退院していただき、他の医療機関への転院やご自宅での療養をお願いしています。

病室周辺の設備

- 一般病室は4人部屋です。各病室にテレビ・冷蔵庫・ロッカー等が備えています。
- 一般病室のテレビ、冷蔵庫は有料（日額440円（税込）の後払い）です。詳細は別紙パンフレットをご覧くださいの上、利用を希望する場合はお申し込みください。
- 一般病室でテレビをご覧になる際は、イヤホンをご使用ください。
- 病室入口に患者さんのお名前を表示することを希望しない場合は、病棟看護師にお申し出ください。
- 洗面台の湯温設定は安全面を考慮して、高温のお湯が出ないようにしています。
- 病棟でWi-Fiを利用いただけます。

食事について

- 病状によっては治療食となります。また治療や検査の種類によって、食事が制限されることがありますので、主治医や看護師の指示に従ってください。
- 食事についてご相談がある方は、主治医、看護師又は栄養士にご相談ください。



入院中に他院へ受診する場合について

- 当院に入院中の患者さんやご家族の方が、**かかりつけの医療機関や薬局に「検査」や「薬の処方」等で受診を希望する場合は、事前に主治医にご相談ください。**
- 当院及び他の医療機関等において、適正に医療費算定を行うために必要となりますので、ご相談なく他の医療機関等を受診された場合には、他の医療機関等の医療費算定に問題が発生することがあります。

外出・外泊について

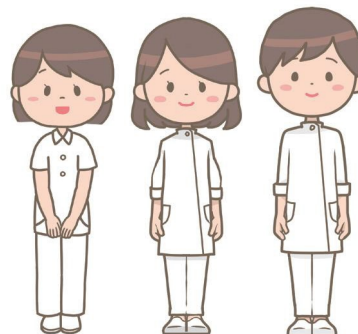
- 外出や外泊を希望されるときは、必ず事前に主治医の許可が必要です。

転倒・転落の予防と危険性について

- 入院患者さんは、入院による環境の変化や疾患に伴う様々な要因により、転倒やベッド・車いす等から転落し、ケガや骨折をされる危険性があります。
- 当院では、患者さんの転倒・転落の危険を予測し、予防と転倒・転落時の外傷を最小限にできるよう努めていますが、予防策を講じていても転倒・転落に至る場合があることをご理解いただくとともに、予防策へのご協力をお願いします。ご不明な点がございましたら、遠慮なくお尋ねください。

転倒・転落を予防するために次の点についてご協力ください

- 履物は、すべりにくいものを選んでください。
足を覆う運動用のもの（かかとの覆われているもの）が適しています。
- パジャマや日常着のすそは、からだに合った長さにしましょう。長すぎると、踏みつけて転倒する危険性があります。
- ベッドから降りるとき、立ち上がる時、方向を変える時などは、転倒しないように手すりなどにつかまってゆっくり動いてください。
また、ベッドの高さが身体に合わない場合は調整しますので看護師に声をおかけください。
- 寝返りをうったときに、ベッドから転落する危険性があります。寝るときは必ずベッドの柵を使用するようにしてください。
- つまずきや転倒時の外傷などの予防のために、ベッド周囲の整理にご協力ください。
- ベッドや車いすからの移動をご家族が行う場合には、移動時の転倒や外傷を予防するための練習が必要です。必ず看護師に声をおかけください。



入院中のお薬について

持参薬、お薬手帳について

- 入院時にお薬を確認しますので、以下4点をお持ちください。
 - ①「お薬手帳」
 - ②使用しているお薬についての「薬の説明書」（ある場合）
 - ③「使用中医薬品情報提供書」（かかりつけ薬局で記入した場合）
 - ④「現在使用しているお薬」
 - ・お手元にあるお薬をビニール袋にまとめて全てお持ちください。
 - ・普段使われている目薬や貼り薬、塗り薬、注射剤も忘れずにお持ちください。
 - ・内服薬はシートのままでお持ちください。
 - ・入院時、持参されたお薬とお薬手帳の両方を薬剤師が見て確認します。
 - ・持ってきたお薬を入院中も使用するかどうかは主治医が判断します。
 - ・入院までにお薬に変更があった場合は入院当日に、薬剤師にお伝えください。

院内採用医薬品への変更について

- 院内に普段使用されているお薬がない場合は、院内採用している薬の中から同じ種類、同じ効果の薬を選択し、処方内容の変更を行っています。
- 普段使用されているお薬と違うお薬を使うことや、入院中は一時的に中止することがありますが、その際には主治医又は薬剤師が説明します。

後発医薬品の使用について

- 当院では、高騰する医療費削減のため、国の方針に基づき後発医薬品（ジェネリック医薬品）を積極的に採用・使用しています。
- 入院中は普段使用されているお薬が後発医薬品に変更となる場合があります。
- 後発医薬品は、先発医薬品（新薬）と同一の有効成分が同一量含有され、同等の効き目があります。
- 新薬と異なる添加剤が使用されていることがありますが、有効性、安全性及び品質について国が厳格な審査のうえ、製造販売の承認をしているお薬です。



多くのお薬を使用されている場合の対応について

- 複数の慢性疾患があるなど多くのお薬を使用（多剤併用）している方は、予測不能な薬物有害事象（相互作用、類似薬の重複投与、副作用）や服薬管理上の問題（服薬間違い、薬物療法の理解低下、残薬増加）が起こりやすくなります。
- 多くのお薬を使用している場合、必要以上に使用しているあるいは不要なお薬が処方されている状態も考えられます。
- 担当薬剤師から服用中のお薬について、薬剤調整の提案をさせていただく場合があります。

災害に備えて

- 非常口や避難経路は、各病棟に掲示してある配置図などでお確かめください。
- 万一、災害などが発生した時は、慌てずに職員の指示に従ってください。

その他のお願い（諸規則）

- 診療に関することは医師、看護師の説明を守るようお願いいたします。
- 医師や看護師など医療者からの病状等に関する説明につきましては、診療時間内（平日9：00～17：00）で調整させていただきますのでご協力をお願いいたします。
- プライバシー保護のため、お電話での患者さんに関する照会や取次ぎは、原則として応じていません。
- 他人に迷惑をかけたり、乱暴な行為や飲酒など**病院の秩序を乱す行為があった場合は、退院していただくことがあります。**
- 他人に危害を与える恐れのある**危険物（ハサミ・ナイフ等）の持ち込みや飲酒は固くお断りします。**
- 敷地内全面禁煙**となっています。入院中の喫煙はご遠慮ください。
(たばこの持ち込みについてもご遠慮願います。)
- 携帯電話等の使用について、区域別に使用ルールを定めていますので、**院内の掲示を確認してください。**
なお、使用可能な区域においても、**マナーモードに設定し、周りの方の迷惑とならないように使用してください。**


 - 電源オフエリア：手術室、集中治療室(ICU)、脳卒中ケアユニット(SCU)、検査室
 - 通話可能エリア：公衆電話付近、個室、デイルーム、食堂等
 - 通話禁止エリア：待合（外来・検査・会計）、病室、運動療法室等
- 患者さんや職員のプライバシー及び個人情報保護のため、許可なく撮影や録音をすることを禁止します。
- 許可なく医療機器に触らないでください。また病院施設、備品などは大切に使用してください。破損された場合には、実費を頂くことがあります。
- 専門病院として、明日の医療を担う人たちの教育や、医療発展のための研究、特定行為研修を修了した看護師による医師の指示に基づく特定行為も行っていきますので、ご理解をお願いいたします。

病院内のサービス・設備について

1階フロアー



コンビニエンスストア（ファミリーマート）

7：00～21：00

ATM、FAX、コピー、宅配便などもご利用いただけます。



理容室（予約優先） ※予約方法は病棟職員にお尋ねください。

（営業日）月曜日、木曜日午前、金曜日午前



自動販売機

飲料水、軽食、マスクを販売しています。



公衆電話

テレホンカード、硬貨でご利用いただけます。

病棟（利用時間 6：00～20：00） ※利用時間外は、他の患者さんの迷惑
となりますので、ご遠慮ください。



洗濯機 1工程あたり 200円（税込）

乾燥機 40分あたり 100円（税込）

※現金のみ



給湯設備

デイルーム、食堂にあります。

その他

- 郵便ポストは、1階正面玄関前（院外）にあります。
- 駐車場は有料です。入院中の車・バイクの留め置きは固くお断りしています。

■ 面会について

面会時間について

- 面会時間については、別紙をご確認ください。

面会受付について

- 面会の方は、面会受付窓口で受付カードにご記入後、面会用のカードホルダーをお受け取りください。面会用カードホルダーは首から下げてください。
- 面会終了後は面会用カードホルダーを受付窓口にお返しください。
- 受付時間や受付窓口は別紙をご確認ください。

面会時のお願い

- 感染予防のため、次のことについて、ご協力ください。
 - 風邪をひいているなど体調のすぐれない方は、面会をご遠慮ください。
 - 面会の前後に、病室の入口に設置してある消毒液で手指消毒を行ってください。
- 病室への生花の持ち込みはご遠慮ください。
- 患者さんの症状等により、面会時間を短くする場合やお断りする場合がありますのでご了承ください。
- 「院内暴力等への対応について」(P.3)、「その他のお願い(諸規則)」(P.9)については、面会の方にも準用させていただきます。お守りいただきたい事項ですのでご覧ください。守られない場合、面会の制限や院内への立ち入りを制限させていただくことがあります。



輸血を拒否される方へ

宗教上の理由で患者さんが輸血を拒否する場合、横浜市立脳卒中・神経脊椎センターは、拒否する信念を個人の権利と考え、その意思を尊重した診療を行います。輸血以外に救命手段がないと判断した場合は、患者さんの意思の有無にかかわらず輸血を実施します。

市民のみなさまに誠意をもって治療にあたりますので、ご理解のほどよろしくお願ひします。

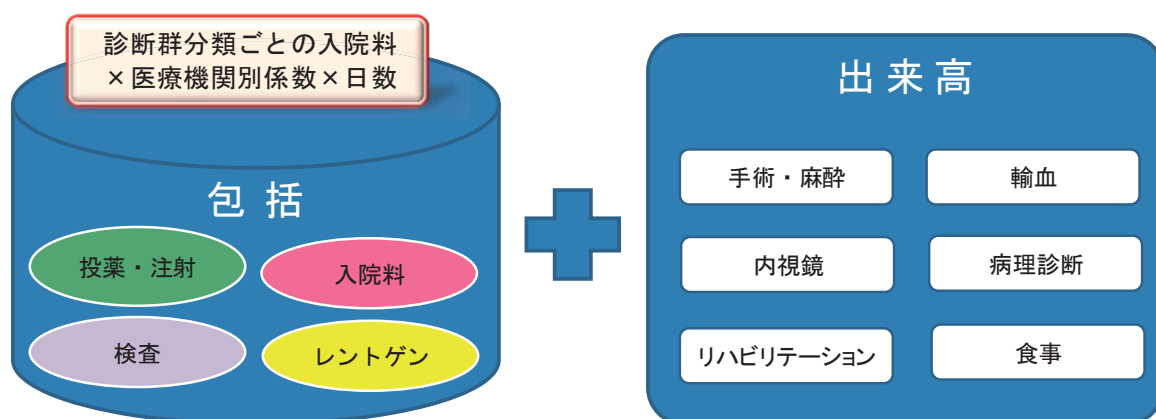
■ 入院の費用について

算定方法について

- 入院費等は、健康保険法で定める点数に基づき算定します。
- 健康保険証の提示がない場合は、自費請求となります。また、健康保険証の内容に変更があった場合には、すみやかに1階保険証確認窓口にご提示ください。
- 入院費は泊数ではなく、1日（暦日）単位で計算されます。
（1泊2日の入院の場合、2日分で計算します。）
- 労災保険や重度障害者医療証等を利用される場合は、すみやかに1階入院受付にご提示ください。
- 当院には患者さんの病状に応じた病棟種別があり、病棟毎に入院費の計算方法が定められています。

【一般病棟】（3階東病棟・3階西病棟・4階東病棟） 【集中治療室】（ICU）、【脳卒中ケアユニット】（SCU）

DPC（診断群別定額支払方式）での算定となります。DPCとは、病名や手術、処置などの内容に応じた1日あたりの定額の医療費を基本として全体の医療費の計算を行う「包括払い」方式です。なお、手術やリハビリテーション、内視鏡などの専門的な技術料については、「出来高払い」方式で医療費が計算されますので、入院にかかる医療費は、包括分と出来高分とを合計したものになります。



【地域包括ケア病棟】（4階西病棟）

包括払での算定となります。1日あたりの定額の医療費を基本として、入院日数に応じて全体の医療費の計算を行う方式です。なお、手術などの専門的な技術料については、「出来高払い」方式で医療費が計算されますので、入院にかかる医療費は、包括分と出来高分とを合計したものになります。

【回復期リハビリテーション病棟】（5階東・西病棟）

包括払での算定となります。1日あたりの定額の医療費を基本として、入院日数に応じて全体の医療費の計算を行う方式です。なお、リハビリテーションなどの専門的な技術料については、「出来高払い」方式で医療費が計算されますので、入院にかかる医療費は、包括分と出来高分とを合計したものになります。

【保険適用外】

各病棟とも特別室料や患者さんの選択による日用品・衛生材料などは別途費用がかかります。

高額な診療について～窓口負担が軽減されます～

- 医療費が著しく高額になった場合は、所得区分に応じて、窓口負担額（保険適用分）が一定額までとなります。詳細は別紙をご確認ください。

特別室について（保険適用外）

- 特別室のご利用を希望する場合は、お申し出ください。
- 特別室使用料は、入院費と同じく1日（暦日）単位で計算されます。（1泊2日の入院の場合、2日分で計算します。）

該当病棟	使用料（日額）	主な付帯設備等
5階	22,000円 （税込）	トイレ、洗面台、ミニキッチン、応接セット、テレビ、冷蔵庫、ロッカー
3,4,5階	16,500円 （税込）	トイレ、洗面台、テレビ、冷蔵庫、ロッカー テーブル、椅子

➤ テレビや冷蔵庫、レンタルパジャマが無料で利用いただけます。



(約30㎡)



(約25㎡)

その他保険適用外の費用について

- 入院期間が180日を超える（同一傷病で他病院に入院していた期間を通算）場合、以後181日目から入院基本料の15%が医療保険の対象から除外され、その減額となった額を標準として、患者さんに負担いただきます。
- 保険適用外の日常生活品や衛生用品は、患者さんに負担いただきます。

■ 入院費の請求と支払について

入院費の請求について

「診療費のお知らせ」をお持ちしますので、その都度お支払ください。

●入院中の会計（定時請求）

月ごとに請求します。月締めで翌月10日過ぎにお知らせしますので、7日以内にお支払いください。

●退院時の会計

平日退院の場合

➤ 退院する月の入院費は、退院前日又は退院日にお知らせします。

休日退院（土曜日・日曜日・祝日）の場合

➤ あらかじめ休日退院が決まっている場合は、退院前の平日にお知らせします。

なお、急な退院で入院費の計算ができない場合には、後日連絡します。

入院費の支払窓口について

●お支払の窓口は次のとおりです。

	受付時間	受付窓口
平日	8:30 ~ 17:00	会計窓口（1階）
	17:00 ~ 20:00	救急外来（地下1階）
休日	8:30 ~ 20:00	救急外来（地下1階）

●お支払には、当院指定のクレジットカードを利用いただけます。

VISA MASTER JCB NICOS AMEX UFJ MUFG DC UC DISCOVER

●領収書は高額療養費の払戻しや医療費控除の申告などに必要となります。再発行には別途料金がかかりますので、大切に保管してください。

■ 退院について

退院手続について

●退院許可は、主治医が行います。

●退院時間は、原則として午前10時です。

●退院の際は、会計を済ませ、病棟看護師に連絡のうえお帰りください。

■ 診断書・証明書について

申込場所及びお渡し場所について

- 診断書等は次の場所で申込受付及び出来上がり書類のお渡しをします。
- 出来上がり書類の受取時には必ず引換書をお持ちください。
- レターパックによる受取りを希望する場合は、申込時に申請してください。
- 診断書等の作成には、診断書等の内容に応じて2～3週間かかります。

	受付時間	受付窓口
平日	8:30～17:00	書類受付（1階）
	17:00～20:00	救急外来（地下1階）
休日	8:30～20:00	救急外来（地下1階）

申込方法について

- 申込書に次の書類等を添えて受付窓口にご提出ください。なお、保険会社等の指定の書類がある場合はその書類もご提出ください。

患者本人又は同居親族の方が申込みをする場合

- 診察券（診療カード）※
- 申込者の本人確認書類
（同居親族の場合は患者の本人確認書類もご用意ください。）
（運転免許証、マイナンバーカードなど）

その他の方が申込みをする場合

- 診察券（診療カード）※
- 申込者及び患者の本人確認書類
（運転免許証、マイナンバーカードなど）
- 患者本人の同意書又は委任状（原本のみ、複写不可）
※入院中の患者さんはリストバンドで確認します。

- 退院日の記載が必要な書類については、退院日が決定してからお申し込みください。
- 診断書等は、診療科ごとにお申し込みが必要となります。
- 身体障害者診断書、後遺障害診断書、初めて作成する臨床調査個人票、公安委員会提出用の診断書等は、作成の可否について判断を要しますので、事前に医師にご相談ください。

診断書等作成料金について

- 診断書等作成料金は、作成する書類の種類によって決まっています。詳しくは受付窓口にご確認ください。
- 診断書等作成料金は、原則として申込み時にお支払いいただきます。入院中の方は入院費と併せて請求させていただきます。
- 記載済みの診断書等のキャンセル及び返金はできません。ただし、医師の判断により診断書等を作成できない場合には返金します。

■ 各種相談等について

受付場所	地域連携総合相談 1階ホール グランドピアノ前
相談時間	平日 8:30~17:15 (受付16:45まで)

※医療福祉相談・看護相談は、緊急の場合以外は、予約をお願いします。

総合相談窓口について

入院や通院に伴って起こる患者さんやご家族の方のさまざまな問題を「**どこに相談していいかわからない**」といった各種相談、医療安全に関する相談、お気づきの点、ご意見などをお受けしています。ご相談に関しては、患者さん、ご家族のプライバシーの保護に十分配慮して対応します。お気軽にご利用ください。

相談内容に応じて、医療ソーシャルワーカー、看護師、事務職員が対応します。

医療福祉相談について

入院や通院中の様々な問題（経済的なこと、福祉制度利用、退院後のことなど）について、医療ソーシャルワーカーがご相談をお受けしています。

医療ソーシャルワーカーは、社会福祉の視点から患者さん・ご家族が安心して治療や療養・リハビリに専念できるように一緒に考え、心配や不安を少しでも軽減できるよう解決のお手伝いをしています。

また、医療スタッフや地域の医療・保健・福祉機関と連携し、社会復帰や在宅医療への準備なども行っています。

看護相談(継続看護)について

看護相談では、これから在宅療養をされる方や、すでに在宅療養されている方が安心して生活を送れるようお手伝いをします。特に、医療処置がある方や健康状態に不安のある場合の相談に対応します。

また、必要に応じて、地域の関連機関（往診、訪問看護ステーション、福祉関係等）と利用の調整・引継ぎをします。

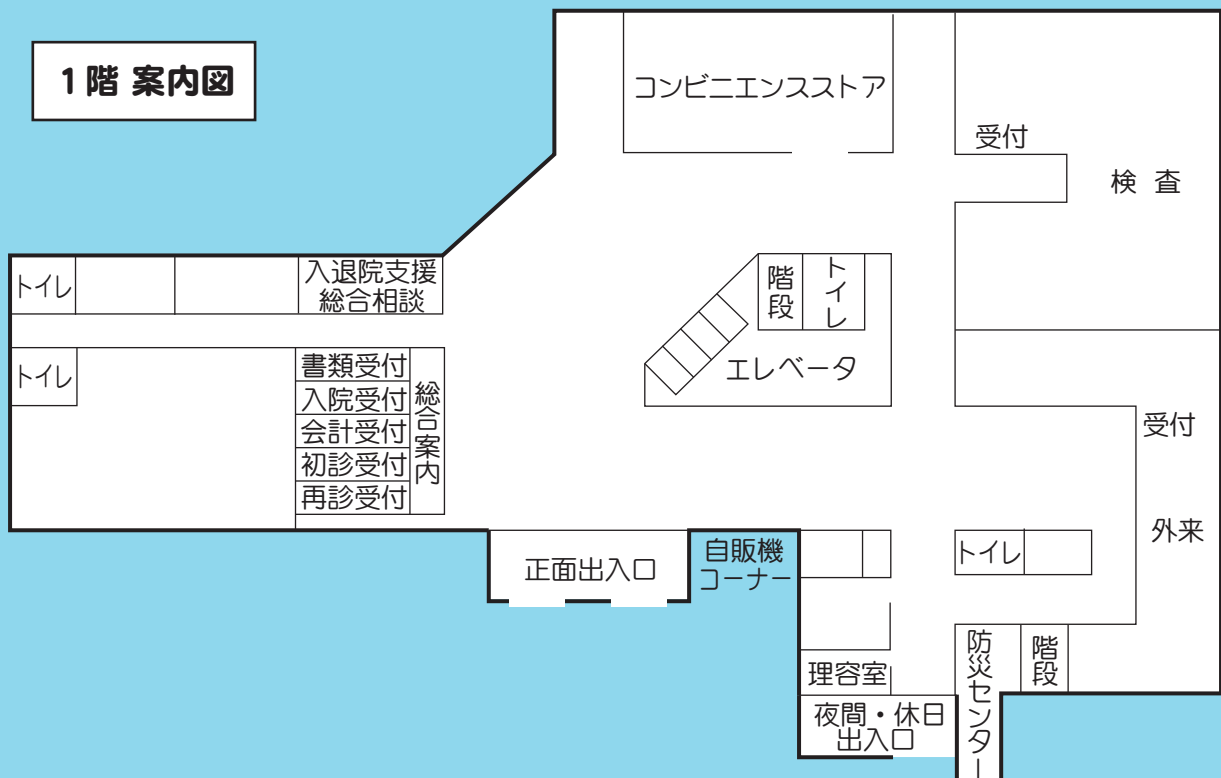
■ 病院内案内図

東病棟

西病棟

5階	5階東病棟 (回復期リハビリテーション)	5階西病棟 (回復期リハビリテーション)
4階	4階東病棟・SCU	4階西病棟 (地域包括ケア)
3階	3階東病棟	3階西病棟
2階	事務部門	手術室・ICU
1階	総合案内、初診受付、再診受付、入院受付、会計受付、 書類受付、外来、検査室、栄養相談室、入退院支援総合相談、 コンビニエンスストア、理容室、自動販売機、防災センター	
地下1階	画像診断室、リハビリテーション外来、各機能訓練室、救急外来	
地下2階	一般駐車場	

1階案内図



電車・バスの場合

- JR根岸駅より 市営バス
 - 135系統 脳卒中・神経脊椎センター経由 根岸駅前行き
脳卒中・神経脊椎センター下車
 - 21系統 市電保存館前行き 市電保存館前下車 徒歩7分
 - 78系統 磯子駅前行き 滝頭地域ケアプラザ前下車 徒歩5分
- 市営地下鉄吉野町駅より
 - 無料シャトルバス 17分
 - 113系統 磯子車庫行き 根岸橋下車 徒歩8分
 - 156系統 滝頭行き 根岸橋下車 徒歩8分
- 市営地下鉄・京急弘明寺駅より 市営バス
 - 9系統 滝頭・磯子駅前行き 滝頭地域ケアプラザ前下車 徒歩5分
- 京浜急行南太田駅より
 - 無料シャトルバス 13分

【注意】

この地図の「→」は、近隣のバス停から歩いてお越しになる場合の経路です。

お車でお越しになる場合は、**歩行者専用道路の時間帯**や**一方通行**が多いため、ご注意ください。



◎根岸橋バス停からお越しになる方

- ・根岸橋商店街をまっすぐ進みます。つきあたりが滝頭小学校です。
- ・小学校を右に曲がり、丸山町公園が右前に見えたら、小学校の角を左に曲がります。
- ・道沿いに小学校の前を進むとその先が当院です。
- ・徒歩約8分ほどです。

◎滝頭地域ケアプラザ前バス停からお越しになる方

- ・ケアプラザ角の信号の所から細い路地に入ります。
- ・路地をまっすぐ進み、小学校を右手に見ながらつきあたって左に曲がります。
- ・道沿いに進むとその先が当院です。
- ・徒歩約5分ほどです。

2026年4月